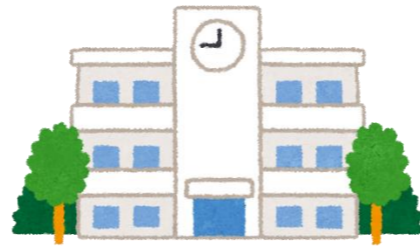


南大野小スタンダード

～令和5年度版～



給食

A・B日課 12:25～13:05 / C日課 12:00～12:40

1 準備

- ①2方向の窓を開け、換気をしましょう。夏季は扇風機も使いましょう。
- ②石けんでていねいに手洗いをしましょう。机の上にランチマットをしきましょう。
- ③給食当番は、清潔な白衣・給食帽・マスクを着用しましょう。髪の毛はすべて給食帽の中に入れましょう。上着のフードは白衣の中にしまいましょう。

2 配膳

- ①もりつけ表や給食室・配膳室のサンプルの通りにもりつけましょう。
- ②配膳中は、飛沫感染防止のため必要以外の話はしません。
- ③教室内の動きは順番を決めて、一方向で行うようにしましょう。
- ④もりつけ担当でない人は、自分の席に座って静かに待ちましょう。



3 食事のしかた

- ①全員そろって「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしましょう。
- ②食事のマナーを守って食べましょう。
※前を向いて静かに食べる、食べ終わったら静かに待つ など



4 片付け・返却

- ①教室内の動きは順番を決めて、一方向で行うようにしましょう。
- ②残った食材は持ち帰らないようにしましょう。
- ③給食室へ返却するクラスは、順路を守り一方通行で教室に戻りましょう。
- ④給食終了時刻（A・B日課 13:05/C日課 12:40）までは、外に出ないようにしましょう。

清掃

B日課 13:35～13:50 / 特別B日課 13:20～13:35

1 そうじの手順

- ①そうじ場所によってちがうので、別紙で確認しましょう。
- ②そうじで集めたごみやクラスでたまったごみは、そうじの終わりに回収場所へ持っていきます。
- ③そうじが終わったら、石けんをつけてていねいに手洗いをしましょう。

2 用具の使い方

- ①ほうき：室内用と屋外用を使い分けましょう。振り回したり、上に乗ったりしません。
- ②ちりとり：後ろに動かしながら、取り残しがないようにごみを取りましょう。
- ③そうきん：からぶき用と水ぶき用を使い分けましょう。
- ④モップ：ふき残し残しがないように、はじから順にふいていきましょう。
- ⑤スポンジ・たわし：よごれが落ちるように、ていねいにこすりましょう。



3 用具の片付け方

- ①ほうき・ちりとり：掃除用具入れの写真の通りに、きれいに整頓してしまいましょう。
- ②そうきん：ごみを取ったり、洗ったりしてから、そうきんかけに広げて重ならないようにかきましょう。
- ③モップ：歩く人のさまたげにならないように、所定の場所に置きましょう。
- ④スポンジ・たわし：しっかり洗い、水気を取ってから流し場の上に置きましょう。

★ごみが落ちていたら進んで拾うなど、みんなできれいな学校をつくっていきましょう。

生活

1 登校・下校

- ①登校班で8:00～8:20に登校し、教室に入りましょう。
- ②下校時刻は必ず守りましょう。決められた通学路を通して、安全に帰りましょう。家に荷物を置いてから、外出しましょう。
- ③遅刻・早退する時は、家の人送迎（付添い）が必要です。

2 校内での生活

- ①持ち物には必ず名前を書きましょう。
- ②学校生活に必要なものは、持ってこないようにしましょう。
- ③名札は左胸につけましょう。
- ④廊下や階段は右側を静かに歩きましょう。廊下や階段・ひなたぼっこホールでは遊ばないようにしましょう。
- ⑤ベランダには出ません。
※必要な時は先生の許可を得ましょう。
- ⑥屋外で遊んではいけない場所は次の通りです。
駐車場・16号側昇降口前・体育館の裏・B棟前のコンクリート部分・幼稚園門から体育館前の通路
※中庭はあじさい級児童の活動場所となっています。



3 下校してから

- ①外出する時は、行き先や帰宅時刻などを家の人に伝えてから出かけるようにしましょう。
- ②屋外では一人で遊びません。
- ③遊ぶときは、場所や遊び方を考えましょう。
- ④原則として、子どもだけで学区外には出ません。
- ⑤校庭で遊ぶ場合には、正門脇の通用門から出入りしましょう。
※自転車は正門前にきれいに並べて置きましょう。また水分補給以外の飲食（お菓子・ジュース類）はできません。
- ⑥忘れ物は取りに来ません。どうしても必要な場合は、学校に連絡して家の人と一緒に来ましょう。その時は、職員玄関のインターホンで職員室の先生に声をかけましょう。

学習



1 学習用具のきまり

- ①筆箱の中身は、次の通りにしましょう。

○えんぴつ	4～5本
○赤えんぴつ（高学年は赤ペン可）	1本
○ネームペン（黒の油性）	1本
○消しゴム（白できれいに消せるもの）	1個
○定規（15センチ程度）	1本

 ※シャープペンシルは使いません。
- ②筆箱の形は、低学年は箱型とします。その後は学年に応じて対応します。
- ③ノートを書くときは、下じきを使いましょう。
- ④学年ごとに指定された形式のノートを使いましょう。

2 学習の始め方・終わり方

児童または先生が声をかけ、あいさつをして、けじめをつけましょう。

3 聞き方・話し方

- ①友だちや先生の話は、その人の目を見てしっかり聞きましょう。
- ②発言したい時は、静かに手を挙げましょう。「はい」は1回にしましょう。
- ③話す人は、みんなに聞こえる声の大きさと話しましょう。

4 ノートのとり方

- ①日付け・単元名・めあてなどを書きましょう。
例：算数→日付・ページ・問題番号・めあて・まとめ など
- ②直線は定規を使って引くようにしましょう。
- ③習った漢字はいつも使うように心がけましょう。

5 家庭での学習・準備

- ①宿題や家庭学習は自主的に行えるようにしましょう。
- ②明日の準備は前日までにしましょう。
- ③鉛筆は毎日けずってくるようにしましょう。